



オンライン講座
Online Lecture

2026 年夏季

東洋大学 ビジネス日本語 ポイント講座

各界の専門家からビジネスで使える
日本語やスキルを学ぶ

期 間	2026年 09月 01日(火) ～ 2026年 09月 06日(日) 全 6日間
形 式	Zoomを用いたオンライン形式
対 象	N2(JLPT)合格以上の外国人留学生、 または外国人社員の方。 ※東洋大学以外の方も受講できます。 ※日本国籍の方も受講できます。
募集コース	6トピック、14コース ※各トピックは理論(Theory)、実践(Practice) の2部構成
定 員	各回 1,000名(先着順)
費 用	無料
申込期間	2026年 09月 05日(土) まで(JST)
講座申込	下記の申込サイトよりお申しいただけます。 TOYO Japanese Language Programサイト URL: https://toyo-jlp.com



この講座では、ビジネス場面で実際に求められる日本語や文化知識、マナー、スキル等について深く学ぶことができます。

厳選されたテーマについて各分野の専門家から指導を受けることのできる貴重な機会です。また、留学生の就職活動で大きな強みとなる「BJTビジネス日本語能力テスト」(公益財団法人日本漢字能力検定協会)の試験対策も含まれています。BJT受験予定の方は本講座を有効に活用してください。

今期も新たな講師を迎え、より厳選したテーマ全14コースからご自身が興味のある講座を自由に選ぶことができます。当日講座に参加できなかった場合も、申し込んだ方は全員後日講義動画を閲覧することが可能です。ぜひ、この機会にビジネス日本語やビジネス文化について理解を深め、日本語力の向上および今後のキャリア構築に役立ててください。

- ー 講座は全て日本語で行われます。
- ー 1 コースのみの参加も複数コースの参加も自由に選ぶことができます。
- ー 講座終了後アンケートに回答した方は、講師が配付を許可した場合のみ講座で使った資料を閲覧することができます。



東洋大学



お問合せ

東洋大学オンライン日本語講座運営事務局
toyo-jlp@tugs.co.jp

COURSE SCHEDULE

コース日程

14

のコースから
自由に選択

専門家による

特別公開講座

日程	回	時間	テーマ	コース名	講師	所属
9/1 (火)	01	13:00~14:30	ビジネス 表現	日本語の待遇表現ービジネス場面に注目してー	高梨 信乃	関西大学 教授
	02	14:50~16:20		類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	建石 始	神戸女学院大学 教授
9/2 (水)	03	13:00~14:30	漢字・語彙	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔	筑波大学 教授
	04	14:50~16:20		漢字・漢語力を伸ばす ビジネス日本語の実践トレーニング	陳 秀茵	東洋大学 国際教育センター 准教授
9/3 (木)	05	13:00~14:30	翻訳・通訳	翻訳・通訳に学ぶビジネス日本語の表現力	石川 慎一郎	神戸大学 教授
	06	14:50~16:20		BJTとマンガで学ぶビジネス日本語と コミュニケーションの実践	大森 一弘	公益財団法人 日本漢字能力検定協会 普及部
9/4 (金)	07	13:00~14:30	リーディング & ライティング	ビジネス日本語の文書表現マスター術	堀井 恵子	武蔵野大学 名誉教授
	08	14:50~16:20		ビジネス日本語の読解	牛窪 隆太	東洋大学 国際教育センター 准教授
9/5 (土)	09	13:00~14:30	ビジネス文化 とマナー	企業で働くためのビジネスマナーと コミュニケーション術	武田 聡子	NPO法人 日本語教育研究所 副理事長・主任研究員
	10	14:50~16:20		ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太	東洋大学 国際教育センター 准教授
	11	16:40~18:10		外国人材が語る日本でのキャリア形成と働き方	張 楨林	トムトムTomTom Japan Senior Customer Solution Manager
9/6 (日)	12	13:00~14:30	ビジネス コミュニ ケーション	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子	学習院大学 教授
	13	14:50~16:20		場面別ビジネス日本語表現演習	陳 秀茵	東洋大学 国際教育センター 准教授
	14	16:40~18:10		AI時代のビジネス日本語学習を考える	李 在鎬	早稲田大学 教授

お申し込み

右側の QR コード、または URL よりお申し込いただけます。

TOYO Japanese Language Program サイト

URL : <https://toyo-jlp.com>



TOYO Japanese Language Program

E-mail : toyo-jlp@tugs.co.jp



TOP GLOBAL
UNIVERSITY
JAPAN



講師紹介

LECTURER
INTRODUCTION

14の専門講座を支える、経験豊かな講師陣をご紹介します。



たかなし の
高梨 信乃

関西大学 教授

大阪大学文学部卒業。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程中退。
2007年大阪外国語大学(現:大阪大学)より博士(言語文化学)を取得。
大阪大学文学部助手、神戸商船大学講師、神戸大学留学生センター(現:グローバルエンゲージメントセンター)教授を経て、2017年より現職。
『日本語文法ハンドブック』『みんなの日本語中級』『現代日本語文法』をはじめ、多くの日本語教科書や教師用文法解説書の作成に携わり、日本語文法や日本語教育の分野において貴重な知見を発表している。



たていし はじめ
建石 始

神戸女学院大学 教授

大阪外国語大学外国語学部卒業。神戸市外国語大学大学院修士課程・博士課程修了。博士(文学)。
鹿児島県立短期大学文学部准教授を経て、2011年より神戸女学院大学文学部准教授・教授。
『日本語の限定詞の機能』『名詞研究のこれまでとこれから』『名詞類の文法』などの著書や、日本語の類義表現や文法に関する論文、教材を数多く執筆。日本語教育に重要な提言を多く行っている。



たなか ゆうすけ
田中 祐輔

筑波大学 教授

筑波大学日本語・日本文化学類卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。
日本学術振興会特別研究員、中国復旦大学講師、早稲田大学国際学術院助手、東洋大学講師・准教授、青山学院大学准教授を経て現職。
多文化共生・国際文化交流・日本語教育をテーマに、留学生への日本語教育、ビジネス日本語教育、JSL児童への日本語教育、日本語教材分析と開発、言語政策、日本語教育史、日本文化の海外発信などを研究。
第32回大平正芳記念賞特別賞、2018年度日本語教育学会奨励賞、第23回学事出版教育文化賞など受賞。



ちん しゅういん
陳 秀茵

東洋大学国際教育センター 准教授

広東海洋大学外国語学部日本語学科卒業。神戸大学大学院人文学研究科博士課程前期課程・後期課程修了。博士(学術)。ドイツハンブルク大学、神戸大学アシスタント、神戸芸術工科大学、日本経済大学などの非常勤講師・専任講師を経て、現職。
専門は、現代日本語文法、日本語教育、日本語学、コーパス言語学。日本語学習者の視点から、現代日本語文法の文末表現と、漢字漢語研究に取り組む。文法・語彙の理論知識に基づいて、学習者ならではの学習困難点、注意点を踏まえ、日本語力向上のための勉強のコツなどを提示する。



いしかわ しんいちろう
石川 慎一郎

神戸大学 教授

神戸大学文学部卒業。神戸大学大学院文学研究科・岡山大学大学院文化科学研究科修了。博士(文学)。
専門はコーパス言語学、応用言語学。静岡県立大学講師、広島国際大学講師、神戸大学助教授(准教授)を経て、2004年より現職。
大学英語教育学会理事・関西支部長、計量国語学会副会長、日英言語文化学会理事、英語コーパス学会元会長。
文化庁文化審議会国語分科会委員・同言語資源小委員会副主査、文部科学省日本語教師養成・研修推進拠点整備事業近畿ブロック責任者。
主著に『ベーシックコーパス言語学』、『ベーシック応用言語学』『The ICNALE Guide: An Introduction to a Learner Corpus Study on Asian Learners' L2 English』ほか。
主な訳書として、『概説コーパス言語学―手法・理論・実践』、『コーパス語彙意味論一語から句へ』、『D.H.ロレンス短篇全集 第4巻』(「二羽の青い鳥」)など。



おおもり かずひろ
大森 一弘

公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及部

1996年3月 専修大学 文学部 国文学科 卒業、中学校・高等学校 国語教員免許 取得。
1996年4月 株式会社ワンピシアー・カイズ 入社。企業を対象にしたデータ保管や運用に関するBtoBソリューション営業に従事。
2001年6月 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 入職。小学校から大学まで幅広い教育機関、および企業の日本語能力育成支援に従事。学校教育現場における国語・総合学習、入試や就職で求められる日本語・漢字能力の課題解決提案を行ってきた。また、協会広報としてテレビや新聞、雑誌等の媒体取材対応、プレスリリース執筆を手掛ける。現在、大学および企業で外国人・日本人のコミュニケーション力向上に向けた講義・研修を多数実施。



ほりい けいこ
堀井 恵子

武蔵野大学 名誉教授

青山学院大学文学部英米文学科を卒業後、ドイツ銀行東京支店勤務、イラク・バスラの日本企業支社勤務を経て、日本語教育に携わる。博士(学術)。武蔵野大学教授・大学院言語文化研究科専攻長・グローバル学部日本語コミュニケーション学科長を経て、現在に至る。
2024年度日本語教育学会功労賞受賞。
日本語OPI研究会長、アカデミック・ジャパニーズグループ事務局、ビジネス日本語研究会代表幹事、経済産業省委託事業「日本企業における外国人留学生の就業促進に関する調査研究」検討委員会委員、経済産業省委託事業「アジア人財資金構想共通カリキュラム・教材開発委員会」委員、文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業、文化庁委託事業「就労者のための日本語教師【初任】研修」(令和2-4年度)の運営と講師担当などを歴任。
ビジネス日本語研究と教育の分野そのものを構築し、最先端の理論と実践を国内外に展開している。



うしくぼ りゅうた
牛窪 隆太

東洋大学国際教育センター 准教授

獨協大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。Waseda Education(Thailand)・タイ早稲田日本語学校副主任講師、早稲田大学日本語教育研究センター助手、関西学院大学日本語教育センター日本語常勤講師・言語特別講師を経て、現職。専門は、質的データ分析法、教師研究、実践研究。



た け だ さ と こ
武田 聡子

NPO法人日本語教育研究所
副理事長・主任研究員

NPO法人日本語教育研究所 副理事・主任研究員。桜美林大学・国士舘大学・立教大学、明治大学、東京大学大学院工学系本語教育コース兼任講師。

オーストラリア・シドニー工科大学で日本語教育のGraduate Diplomaを取得後、シドニー大学やサタデースクール等で日本語教師としてのキャリアをスタートし、同大学院にてMA(アジア研究)を取得。

帰国後は、東京の日本語学校、大学、企業、自治体など、多様な教育現場で日本語教育に携わる。

これまでに、北区ボランティア教室での日本語支援者育成、日本語学校における日本語教師養成、企業でのビジネスパーソンを対象とした日本語教師養成など、人材育成にも幅広く従事。教材作成、執筆、コースデザイン、コーディネーションにも精力的に取り組んでいる。

主要著書に『留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール』『ビジネス日本語 教え方&働き方ガイド』初級から中級への橋渡しシリーズ「文法が弱いあなたへ」「聴解が弱いあなたへ」など、実践的な教育現場で活用される著作が多数ある。



ち ょ う て い り ん
張 楨林

トムトムTomTom Japan・
Senior Customer Solution Manager

2002年華東理工大学コンピュータ科学専攻を卒業。

東軟グループ(Neusoft)、ピステオン・ジャパン株式会社(Visteon)、株式会社ヴァレオジャパン(Valeo)、コンチネンタル・オートモーティブ(Continental Automotive)にて、システムエンジニアリーダー、プログラママネージャーなどを歴任。現在は、オランダ発のTomTomにて、自動車向けGPSナビゲーションユニットの開発・販売などを担当。長年にわたって、日系企業・外資系企業にて多国籍のチームと共に研究開発、生産販売に従事する。



ま え だ な お こ
前田 直子

学習院大学 教授

東京大学文学部卒業(言語学)。東京外国語大学大学院修士課程・大阪大学大学院博士後期課程修了(現代日本語学)。博士(文学)。

東京大学留学生センターを経て、2002年4月より学習院大学助教授、2008年4月より学習院大学教授。

日本語学および日本語教育研究の分野で、重要な論文・書籍・日本語教材を多数執筆。現在、日本語学会理事。

また、『ビジネス日本語教育の展開と課題』(ココ出版)を上梓し、ビジネス日本語教育の分野においても重要な提言を行っている。



り じ え ほ
李 在鎬

早稲田大学 教授

京都大学大学院人間環境学研究科博士課程修了。博士(人間環境学)。

専門は計量言語学、コーパス言語学、日本語教育、応用言語学、認知言語学など。

情報通信研究機構研究員、国際交流基金研究員、筑波大学准教授などを経て、2016年より現職。

計量国語学会理事、日本語教育学会代議員、韓国日本語教育学会海外理事などを歴任。

2014年に日本語教育学会奨励賞を受賞。

『AIで言語教育は終わるのか?: 深まる外国語の教え方と学び方』『データ科学×日本語教育』をはじめ、AIを活用した日本語教育や言語学習に関する最先端の提言を行っている。

コース詳細

LECTURE
OUTLINE

各コースの内容や学習目標を詳しくご紹介します。

01	日本語の待遇表現 ービジネス場面に注目してー	本講座では、日本語の待遇表現の基本的な考え方と、ビジネス場面におけるそれらの適切な使い方を学びます。 基本から学ぶことにより、相手の立場や状況に応じた言葉遣いや表現方法、対話やメールのやり取りにおいて敬意や配慮を示すスキルを向上させましょう。
02	類義表現を中心とした ビジネス日本語実践演習	本講義では、ビジネスシーンにおける類義表現の使い分けを中心に実践演習を行います。 類義語や類義表現の微妙なニュアンスや適切な使用方法を理解し、正しく使いこなす方法を身につけます。 実際のビジネス場面を想定した演習を通じて、効果的なコミュニケーション能力を養いましょう。
03	ビジネス日本語語彙・表現の 習得と演習	実際のビジネス場面で使われる語彙について、外国人材が学習する際の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法を紹介します。 問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では実際にBJTビジネス日本語能力テストの模擬問題を解く活動も行います。
04	漢字・漢語力を伸ばす ビジネス日本語の実践トレーニング	本講座では、ビジネスの現場で求められる漢字・漢語力を、実践的なアプローチで深めていく方法をみなさんと考えます。漢字語の音や意味、用法に注目しながら、聞く・書くといった複数のスキルを連動させ、知識を実際のコミュニケーションの中で活かす力へとつなげていきます。漢字・漢語への感度を磨き、ビジネス場面で自然に使える運用力の土台を築きましょう。
05	翻訳・通訳に学ぶ ビジネス日本語の表現力	ビジネスの現場では、日本語を母語としない人が日本語で伝える場面が増えています。その際、母語と日本語の間で「どのように表現を選び、どのように意味を調整するか」という、翻訳・通訳に近い思考が求められます。本講座では、「Traduttore, traditore (翻訳者は裏切り者)」という言葉を手がかりに、翻訳・通訳のプロが行っている「意味の読み取り」と「意図の伝え方」の工夫に注目しながら、日本語表現の難しさや面白さ、そしてビジネスの場で役立つ表現力について考えます。
06	BJTとマンガで学ぶビジネス日本語 とコミュニケーションの実践	本講座では、日本で働くビジネスパーソンに求められるコミュニケーションスキルを紹介し、「BJTビジネス日本語能力テスト」の特色や出題例についても解説します。 BJTテストを組み合わせた実践的な学びを通じて、ビジネス日本語能力を向上させる具体的なヒントをお伝えします。また講座の後半では、BJTビジネス日本語能力テストの公式Facebookで公開されているマンガを活用しながら、日本企業の文化やビジネス日本語の実践的な使い方を楽しく学びます。
07	ビジネス日本語の 文書表現マスター術	ビジネスでは、メールや報告書などの文書を通して、正確でわかりやすく相手に伝えることが求められます。本講座では、AIも活用しながら、ビジネス文書の基本的な書き方と、実際によく使うビジネスメールの表現を学びます。読み手にとって理解しやすい文章にするポイントを、身近な残念例とともに確認し、仕事の場面ですぐに役立つ文書表現を一緒に身につけていきましょう。
08	ビジネス日本語の読解	ビジネスではシーンに応じて様々な読み方が求められます。この講座では、ビジネス文書の構造を理解しながら、文書の大意を素早く理解したり、必要な情報を読み取ったりする練習を行い、実践的に理解を深めます。
09	企業で働くためのビジネス マナーとコミュニケーション術	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や商慣習への理解が必要不可欠です。本講座では、日本企業で働くために重要なビジネスマナーやビジネスコミュニケーションスキルについて、具体的な事例を交えながら解説します。
10	ビジネス文化知識と習得のためのト レーニング	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や慣習への理解が必要不可欠です。本講義では、文化理解のための理論的枠組みを紹介しながら、実際場面で文化を理解するためのトレーニングを行います。
11	外国人材が語る日本での キャリア形成と働き方	外国人として日本で働くことのリアルを、日本・中国・欧州の企業での経験を基に紹介します。本講座では、日本で働くメリットと課題、日系企業と外資系企業の文化や働き方の違い、多国籍チームで協働する際の工夫など、実践的な視点から日本でのキャリア形成を考えます。転職活動や面接で押さえておきたいポイント、企業が重視するスキル、日本で働くうえで意識したい姿勢など、日本で仕事をを目指す人に役立つ内容をわかりやすく紹介します。異文化の中で働くことの面白さや可能性を、一緒に探ってみませんか。
12	ビジネス日本語と敬語表現	ビジネス日本語と言うと敬語を連想し、苦手意識を感じる人も多いのではないのでしょうか。本講義では、敬語の基本的な考え方を確認しながら、ビジネス場面で使われる敬語表現を解説し、日本語学的観点から理解を深めます。さらに、敬語学習に役立つコンテンツとその学習方法について紹介します。
13	場面別ビジネス日本語表現演習	ビジネス日本語学習では、場面別に表現を理解することが有効です。本講義では、実際のビジネス場面で使われる敬語表現(会話の中での表現)について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。実際に問題を解いてもらいますので、ノートなどを準備して受講してください。
14	AI時代の ビジネス日本語学習を考える	生成AIや自動翻訳技術の発展により、外国語学習を取り巻く環境は大きく変化しています。では、AIが高度な翻訳やコミュニケーション支援を担う時代において、日本語を学ぶことにはどのような意味があるのでしょうか。本講座では、AI時代の言語学習をテーマに、最新の研究成果や実際の活用事例をもとに、日本語学習の新たな可能性について考えます。AIを活用することで何が効率化できるのか、また人間だからこそ身につけるべき能力とは何かを多角的に検討し、これからのビジネス日本語学習のあり方を探ります。AIと共存する時代に求められる日本語力とは何か、そして日本語学習が将来のキャリア形成や国際的な活躍にどのようにつながるのかについて、参加者の皆さんとともに考える機会となれば幸いです。